

まちづくり交付金 事後評価シート
田口地区

平成21年12月

長野県佐久市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県	市町村名	佐久市	地区名	田口地区			面積	227.4ha
交付期間	平成17年度～21年度	事後評価実施時期	平成21年度	交付対象事業費	435百万円	国費率	0.345		

		事業名											
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	なし										
		提案事業	観光ガイドブック作成、五稜郭保存ボランティア研修会										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(宮代地区、遊歩道、城山地区) 地域生活基盤施設(駐車場)				削除/追加の理由 宮代: 関連事業による実施に変更 遊歩: 文化財指定地域のため、地形変更等が認められずに中止 城山: 関連事業による実施に変更 地生: 文化財指定地域のため、地形変更等が認められずに中止				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 影響なし		
		提案事業	展望台整備事業				文化財指定地域のため、地形変更等が認められずに中止				影響なし		
	新たに追加した事業	基幹事業	道路(竜岡地区) 公園(五稜郭公園) 地域生活基盤施設(回遊ルートサイン整備事業)				道路: 五稜郭公園への進入路が狭いため、拡幅改良を実施 公園: 五稜郭への来訪者と地域住民の交流の場として新設 地生: 拠点を周遊するルートの明示、案内板の設置				公園: 新たな拠点の創出により、来訪者数増加への貢献を見込む 地生: 「史跡や文化財の魅力を最大限に活かした観光と交流の里づくり」への貢献を見込む		
		提案事業	田口児童館建設 川村吾蔵記念館整備事業 事業効果分析事業				児童館: まちづくり目標である「人づくり」の一環として児童館を整備 川記: 歴史、文化の継承等の観点から郷土出身者の記念館を新設 事分: 専門知識を持った者に適正な事後評価を行ってもらう				児童館: 数値指標「学童クラブ利用者数」への貢献を見込む 川記: 「史跡や文化財の魅力を最大限に活かした観光と交流の里づくり」への貢献を見込む		
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		変更なし							
	変更	平成17年度～21年度											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	来訪者(五稜郭の利用者数)	人/年	15,000	H16	18,000	H22	-	21,976	○	あり	市町村合併により学校関係の利用が増加したことが影響している。現時点において、大半の事業が未完成であることから、完成後の動向を見据える必要がある。	平成23年5月
	指標2	来訪者(新海三社神社の利用者)	人/年	6,000	H16	8,000	H22	-	8,700	○	あり	市町村合併により学校関係の利用が増加したことが影響している。現時点において、大半の事業が未完成であることから、完成後の動向を見据える必要がある。	平成23年5月
	指標3	学童クラブ利用者数(児童館利用者数)	人/日	15	H16	30	H22	-	54	○	あり	田口小学校から徒歩約5分の場所に立地し、児童館に向かう道路の交通量も少なく、安心して子どもを預けられる環境が整った。	平成23年4月
	指標4										あり		
指標5										あり			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	観光案内ボランティア数	人	76	H16				89			五稜郭保存ボランティア研修会の実施により会員数が増加した。また、各事業により地区の魅力が増加し、周辺住民の地元への愛着や、地域づくりへの意識の高まりも影響したといえる。	平成22年度中
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	*新しい児童館が整備されたことは、地元の子ども、父兄、学校に喜ばれており、また、地域交流が盛んに行われ始めている。												
5)実施過程の評価				実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

田口地区(長野県佐久市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値			
大目標: 史跡や文化財の魅力を最大限に活かした観光と交流の里づくり、子供たちの健全育成を育むまちづくり 目標1: 周遊観光ルート の環境整備を進め、魅力ある観光と交流の機会を提供できるまちづくり 目標2: 「銀河連邦」など国内友好都市及び来訪者へのアピールができる人づくり、まちづくり 目標3: 子供からお年寄りまで、様々な人たちの情操や芸術を育むまちづくり	来訪者(五稜郭の利用者数) 単位: 人/年	15,000	H16	18,000	H22	21,976	H20
	来訪者(新海三社神社の利用者) 単位: 人/年	6,000	H16	8,000	H22	8,700	H20
	学童クラブ利用者数(児童館利用者数) 単位: 人/日	15	H16	30	H22	54	H20



■ 田口児童館



■ 道路整備 (竜岡地区)



■ 川村吾蔵記念館



■ 新海三社神社拝殿



■ 五稜郭公園



■ 竜岡五稜郭

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・回遊ルートサインが設置され、地区内観光の回遊性が高まった。 ・拠点施設として、川村吾蔵記念館及び五稜郭公園が整備された。 ・児童館の完成、運用により、地域における児童の健全育成活動拠点が整備された。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館と川村吾蔵記念館やであいの館と協力して、児童や親子参加の学習会や発表会を開催し、もって地域文化の継承、児童の健全育成を図る。 ・地元商店会や農家の協力を得て、四季折々の特産品を観光客に提供する。